

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R3東京国道事務所管内道路巡回支援システム改良業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 関東地方整備局 東京国道事務所長 石井 宏明 東京都千代田区九段南1-2-1
契約締結日	令和4年9月2日
契約の相手方の氏名及び住所	富士通(株)社会システム事業本部 東京都港区東新橋1-5-2
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥11,000,000
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥11,000,000
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、道路の維持管理に利用している、道路巡回支援システムについて、システム改良を実施するものである。</p> <p>本業務を適切かつ確実に履行するためには、高い信頼性が求められるとともに、高度なシステム構築の知識や経験があるだけでなく、本システムの構成を把握したうえで、改良作業を行わなければならないため、システム運用の幅広い知識と経験を兼ね備えた技術者を有する者に行わせる必要がある。</p> <p>このため、本システムの開発者であり、上記の技術的要件等を兼ね備えている者である富士通株式会社を特定予定者とし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。</p> <p>公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、上記の技術的要件を兼ね備えている唯一の者である富士通株式会社と契約を行うものである。</p>
備考	<p>会計法第29条の3第4項 政府調達に関する協定 第13条1(b) 国の物品等又は特定役務の調達手続きの特例を定める政令第12条第1項第2号</p>

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。